



# 第57回 全国研究集会

2014(平成26)年8月9日(土)・10日(日)・11日(月)

会場: 名古屋大学

## 《研究主題》 子どもから学び、子どもと生きる — 子どもをどうとらえるか —

子どもや学校を取り巻く状況は、厳しさを増しています。

東日本大震災から、力を合わせて復興しようと呼びかけ合ったことが遠い昔のことのように、報道からは東北やフクシマは姿をひそめ、原発の再稼働、格差社会の進行を加速するような政治状況となっています。

子どもたちは、私たち大人がつくってきた社会のひずみの中で、仲間との関係性の構築に苦しみながら、それでも希望を捨てきれずに精一杯生きようとしています。私たち教師も、学校に向けられる多くの要望を引き受けて、日々の実践に取り組みざるを得ない状況です。

子どもの学力向上には、学力テストのような可視化できる結果で答えることが、

そして、指導力の向上には、かくあるべきと定められた型どおりの指導を行うことが求められるなど、子どもの実際の問題状況・学びの姿とは異なるところで改革、実践が進められているように思われます。個を育てたいと願う教師として、私たちは原点に立ち戻って、子どもの姿から学び、各々教育実践を再構築していく必要があると考えます。そのためには、子どもと共に問題を見だし、解決を志向していく問題解決学習が、頼りになる導きの糸となるに違いありません。

今年は名古屋大学で全国研究集会を行います。一人ひとりの子どもを大切に育てたいと、子どもと向き合い、実践する仲間から授業記録等を通して学び合い、明日の実践の糸口を見つけていこうではありませんか。

### 学年別分科会 (所属は 実践校)

A	小学2年	生活科	子どもが動き出す時、語り出す時—授業中に発言しようとしないうち子どもたちを追って— 「あそんでためしてくふうして～ひろがれわたし～」 浅田 理恵子 (京都・京都市・小学校)
B	小学3年	社会科	事実の背後にあるものの意味を考え合うことで、人や社会のつながりについて、自分なりの考えをもつことができる授業 「岡崎製軍手とエコマーク・生き残りをかけた軍手作りの工夫」 尾崎 智佳 (愛知・愛知教育大学附属岡崎小学校)
C	小学5年	社会科	子どもたちが自ら問いをもち、こだわりをもって学び合う社会科学習を目指して 「これからの自動車生産」～人と地球にやさしいSさんの自動車づくり～ 小林 宏幸 (神奈川・横浜市立山元小学校)
D	小学6年	社会科	主体的な追究の中で考えを深める子どもを育てる歴史学習 「山上憶良と聖武天皇から見る奈良時代」 大脇 猛 (福岡・嘉麻市立稲築西小学校)
E	小学6年	国語科	思考のズレを生かして探究心を育む授業 「ファンタジーを100倍楽しんで読もう」 佐野 真紀子 (静岡・富士宮市立東小学校)
F	中学3年	社会科	生徒が課題を見だし主体的に追究する話し合いを中心とした社会科の授業づくり ～幸せな未来をつかむために、価値判断や意思決定ができる公民の授業～ 「私たちの生活と経済」～マクドナルドからみる身近な経済のしくみ～ 樋口 大祐 (三重・三重大学教育学部附属中学校)

### テーマ別分科会

1	〇〇から考える授業づくり	東京学芸大学 櫻井 眞治
2	尊重し合える学級集団づくり	早稲田大学 藤井 千春 滋賀県湖南市立三雲小 川嶋 稔彦
3	初志の会と道徳教育	京都文教大学 橋本 祥夫
4	カルテ・座席表・座席表授業案	元・大阪樟蔭女子大学 川合 春路 新潟県長岡市立希望が丘小 今井 渉
5	インクルーシブ教育の実践をめざして	元・常磐会学園大学 堀 智晴
6	初志の会の理論と方法	茨城大学 杉本 憲子 九州大学 田上 哲
7	授業アーカイブス	信州大学 松本 康
8	OB・OGと語る会	本会 評議委員会

### シンポジウム

《テーマ》 子どもから学ぶ — どこから、何を —  
《コーディネーター》 星城大学 深谷 孟延  
《提案者》 鹿児島市立谷山小学校 中島 賢太郎  
静岡県立東豊田小学校 大橋 静香  
長野市立川中島小学校 金子 郁子

### 基調講演 (1日目)

「子どもの表現  
～その静と動への着目～」  
小林 宏己 (早稲田大学)



### 講演 (3日目)

「未来への取り組み  
～会誕生の頃と今～」  
上田 薫 (本会名誉会長)



### 日程

	1日目 9日(土)	2日目 10日(日)	3日目 11日(月)
7:00	(会場:名古屋大)	(会場:名古屋大)	(会場:ルブラ王山)
9:00		学年別分科会	シンポジウム 講演 名譽会長 上田 薫
11:00	(運営委員会)		全体会・閉会
12:00	受付	昼食	
13:00	全体会・開会挨拶 主題説明 提案者紹介 基調講演 小林宏己委員長	学年別分科会	(運営委員会)
14:30			
14:45	学年別分科会	テーマ別分科会	
17:30			
17:45	懇親会		
19:20		自主企画懇親会	
20:00	総会 (ルブラ王山)		

### わたしたちの考え方

○わたしたちの会は、つめこみ・教えこみの指導を排し、すべての教科に子どもが中心にいる生き生きとした授業の創造をめざしています。  
○わたしたちの会は、ひとりひとりの子どもを人間として大切に、広い視野から個性的に考えることのできる子どもを育てようとしています。  
○わたしたちの会は、問題解決学習をすることによって、ものごとの本質を見え、新しい社会を創造する子どもが育つと考えています。  
○わたしたちの会は、互いに励まし磨き合える人間関係を築き、授業実践にもとづいて主体的で地道な研究に努めています。

### ◆役員◆

名譽会長 上田 薫 (元・都留文科大学学長)	事務局長 水田 辰男 (大阪)
会長 市川 博 (元・横浜国立大学)	〃 副局長 古 隆子 (大阪)
委員長 小林 宏己 (早稲田大学)	編集部長 島本 恭介 (神奈川)
副委員長 的場 正美 (東海学園大学)	〃 副部長 藤本 英実 (神奈川)
〃 川合 春路 (元・大阪樟蔭女子大学)	広報部長 川合 英彦 (愛知)
研究部長 鎌田 和宏 (帝京大学)	全国支援推進 足立 敏雄 (三重)
〃 副部長 宮澤知可子 (三重)	

### 《地区研究部》

関東研究部長 西川 健二 (神奈川)	関西研究部長 福井 肇 (滋賀)
〃 副部長 保科登喜子 (東京)	〃 副部長 西裏 慎司 (京都)
甲信越研究部長 中村 榮三 (長野)	西部研究部長 田上 哲 (九州大学)
〃 副部長 今井 渉 (新潟)	〃 副部長 横山 幸生 (熊本)
東海研究部長 柴田 好章 (名古屋大学)	
〃 副部長 堀田 隆長 (三重)	

### 《運営委員》

運営委員 櫻井 眞治 (東京学芸大学)	運営委員 倉本 哲男 (愛知)
〃 平山 恵子 (東京)	〃 川嶋 稔彦 (滋賀)
〃 藤井 千春 (早稲田大学)	〃 三上 聡 (静岡)
〃 杉本 憲子 (茨城大学)	〃 近藤 久史 (神戸女子大学)
〃 松本 康 (信州大学)	〃 堀 智晴 (元・常磐会学園大学)
〃 石原 裕 (山梨)	〃 福田 宏美 (岡山)
〃 山根 栄次 (三重大学)	〃 田代 裕一 (西南学院大学)
〃 市川 則文 (三重)	

### 評議員 (五十音順)

渥美 利夫 (愛知)	戸崎 延子 (神奈川)	水戸貴志代 (広島)
江口 勇治 (茨城)	中村 亨 (福岡)	森 茂 (東京)
岡埜 元江 (奈良)	橋本 輝久 (三重)	八橋 久枝 (長野)
加藤九二代 (愛知)	長谷川正巳 (愛知)	山本 良苗 (静岡)
小林 龍史 (長野)	原田 洋安 (東京)	横澤 敬蔵 (東京)
酒井 宏明 (愛知)	日比 裕 (愛知)	吉見 博史 (京都)
清水毅四郎 (滋賀)	深谷 孟延 (愛知)	若林シゲミ (大阪)
霜田 一敏 (愛知)	松村 好雄 (長野)	
田島 薫 (愛知)	松本 健嗣 (神奈川)	

### ◆案内◆

- ・本会は1958(昭和33)年に発足し、多くの会員・誌友からなる全国的な組織です。
- ・本会は毎年8月初旬に全国研究集会を催す他、各地区(関東・甲信越・東海・関西・西部)ごとに研究集会を開きます。その他地域サークルによる研究も行い、情報交換などにも寄与しています。
- ・会員は会の中核として活躍し、諸種の集会に参加したり、会誌に投稿したりする場合優先権を持ちます。
- ・本会の会誌『考える子ども』(学術雑誌指定)は、年間7冊発行し、2014(平成26)年5月現在、第356号を数えました。市販はしていません。
- ・会員は会費(誌代を含む)年8,000円、誌友は誌代送料とも6,000円を前納します。(会計年度は、毎年7月1日より新年度)

<郵便振替口座番号 00120-2-52161  
社会科の初志をつらぬく会>

- ・入会を希望される場合は会費を、誌友希望の場合は誌代をそえて事務局にお申し込み下さい。

### 全国研究集会への派遣申請書を希望される方

お近くの各地区研究部長まで、送付先の氏名住所をFAXまたは電話でお知らせ下さい。

- ・関東(以北) 西川 健二 045-333-8066
- ・甲信越 中村 榮三 0265-72-6292
- ・東海 柴田 好章 052-789-2622
- ・関西 福井 肇 0748-29-0508
- ・西部(中国・四国以西) 田上 哲 0942-92-6377

### 会への入会等 連絡先

社会科の初志をつらぬく会 本部事務局 〒573-1182 大阪府枚方市御殿山町12-22  
別称・個を育てる教師のつどい 水田辰男 方 FAX 072-847-1611  
本会HP <http://www.s-syoshi.com/> 事務局メール [syoshi-aa@s-syoshi.com](mailto:syoshi-aa@s-syoshi.com)



FAX: 052-789-2622 (名古屋大学教育方法学研究室気付) 愛知大会実行委員会 宛

<b>社会科の初志をつらぬく会(別称:個を育てる教師のつどい)</b> <b>第57回全国研究集会(愛知大会)参加申込書</b>		申込日 月 日
---	--	---------

社会科の初志をつらぬく会第57回全国研究集会(平成26年8月9(土)~11日(月))に参加申し込みします。  
 募集要項記載事項ならびに個人情報の取扱い(本紙末尾)について同意します。

ふりがな		性別	男 女
氏名		都道府県	
自宅住所	〒		
自宅電話		携帯電話	
Eメール			
所属先			

希望分科会	A B C D E F	テーマ別分科会	1 2 3 4 5 6 7 8
大会参加費 (参加種別)	( ) 会 員	3,500円	( ) 誌 友 4,500円
	( ) 一 般	4,500円	( ) 学 生 2,500円
9日夕食(懇親会)	不要・要	3,500円	※10日夕食は、各自でお願いします。 ただし、当日申込みの希望者による 自主企画懇親会を実施します。
10日昼食(弁当)	不要・要	1,000円	

ルブラ王山 2泊セット(9日泊・10日泊) ※先着80名 朝食2回込、貸切送迎交通費(9日夜・10日朝)込、夕食無	①( ) 申し込む ②( ) 申し込まない	16,000円
--	--------------------------	---------

○ ルブラ王山を、メインの宿泊会場とします。そのため、2泊3日での宿泊希望者を優先します。  
 先着順にて受け付けます。相部屋(ツイン・和室)になる場合があります。  
 ※ルブラ王山に申し込む方も、満室時の他のホテルの紹介(予約代行)の希望有無を、以下にご記入ください。

他の施設紹介(予約代行)の希望	a( ) 9日・10日希望	b( ) 9日のみ希望
	c( ) 10日のみ希望	d( ) 希望しない
希望するホテル (希望順位)	( ) ホテルトラスティ名古屋	9日 8,950円 10日 6,350円
	( ) ベストウエスタンホテル名古屋	9日 10,800円 10日 8,640円
	( ) ホテルレオパレス名古屋(A)*	9日 7,800円 10日 7,800円
	( ) ホテルレオパレス名古屋(B)*	9日 8,800円 10日 8,800円
* 同一のホテルですが(A)はシングル、(B)はツインまたはダブルの1人利用です。		
宿泊部屋の希望	禁煙希望 ・ 喫煙希望 (ご希望に添えない場合がございます)	

- ルブラ王山の申し込みの有無に関わらず、他の施設の紹介(予約代行)を希望していただくことができます。
- ホテルによっては、利用料金が、宿泊日ごとに異なっています。朝食込の料金で予約を受け付けます。
- 宿泊申込は、先着順で7月10日(木)まで受け付けます。2次〆切は、7月31日(木)です。

【個人情報の取扱い】 申込時にご記入された個人情報は、研究集会の運営、宿泊施設への予約、参加者への参加者名簿(氏名・所属・分科会)の配布、本会からの案内に使用いたします。

社会科の初志をつらぬく会  
 (別称:個を育てる教師のつどい)  
 平成26年8月9日(土)~11日(月)  
 第57回全国研究集会(愛知大会)参加者募集要項

**1次〆切 7月10日(木) 宿泊希望・早期割引**  
 宿泊を希望される方は、**※お早めに!!**  
 先着順にて、7月10日(木)まで受付します。

**2次〆切 7月31日(木)**  
 2次〆切後も、残席があれば受け付けます。  
 最新の募集情報は、初志の会ホームページをご覧ください。  
<http://www.s-syoshi.com/>

募集人員 250名  
 会 場 8月9日(土)~10日(日) 名古屋大学 教育学部  
 11日(月) ルブラ王山

参加費 会員:3,500円, 誌友・一般:4,500円, 学生:2,500円  
 7月10日までに参加申し込みいただき、8月1日までに払込  
 を完了される場合は、参加費を300円割引します。  
 払込用紙送付時に、払込金額をお知らせします。

**食事について** 大学内の会場付近にコンビニがあります。  
 ○9日 昼食… 生協食堂が営業しています。  
 名大教育学部の目の前に生協の食堂があります。  
 ○9日 夕食… 生協食堂にて懇親会を開催します。(3,500円)  
 初めて研究集会にご参加される方にも、何度も参加されている方  
 にも、くつろいでいただけるよう、愛知の実行委員が趣向をこらし  
 て、みなさまの参加をお待ちしています。名古屋らしい料理と名大  
 オリジナルのお酒もご用意しています。お気軽にご参加ください。  
 研究集会参加申込みとあわせて、事前にお申し込みください。  
 ○10日 昼食… 生協は休業です。弁当予約(1,000円)承ります。  
 ○10日 夕食… 自主企画懇親会を実施します。

分科会の参加者、同じ地区からの参加者、本会運営委員・評議  
 員などと、自由に語りあって頂けるよう、さまざまなコースを用意  
 いたします。詳細な案内と申込受付は、研究集会当日に行います。

**宿泊について** メイン宿泊会場(全室貸切) ルブラ王山  
 ・2泊宿泊費・朝食2回・9日夜と10日朝の貸切送迎交通費を  
 セット料金(16,000円)で受け付けます。 ※先着80名。  
 ・公立共済割引利用券を持参の方には、当日引換返金します。  
 ・相部屋(ツイン・和室)になることがあります。

**その他の宿泊施設の紹介について** 宿泊申込の区分  
 (栄地区2カ所 今池地区1カ所) ◇ルブラ王山に申し込みむかどうか?  
 3カ所を仮予約しています。ご希望で紹  
 介(予約代行)いたします。こちらからお  
 送りする確認書で、成立した予約の内容と  
 キャンセルの条件・方法をご確認くださ  
 い。ルブラ王山以外は、交通手配はしませ  
 んので、地下鉄等をご利用ください。  
 ※ルブラ王山以外のホテルは、1泊でも受付けます。  
 複数をご希望の場合は、順位をつけて申込みください。

社会科の初志をつらぬく会愛知大会実行委員会 syoshi@educa.nagoya-u.ac.jp  
 TEL/FAX 052-789-2622 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 柴田研究室

後援: 愛知県教育委員会、名古屋市教育委員会、豊橋市教育委員会、岡崎市教育委員会、  
 豊田市教育委員会、名古屋大学大学院教育発達科学研究科、三河教育研究会社会部会

お申し込みの流れ

① **参加申し込み**  
 参加申込書にご記入の上、  
 FAX または 郵送にてお送りください。

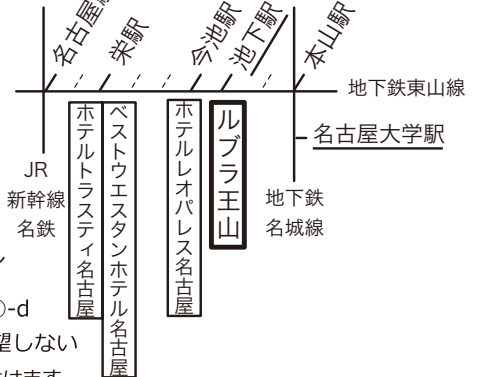
〒464-8601 名古屋市中千種区不老町  
 名古屋大学大学院教育発達科学研究科 柴田研究室気付  
 社会科の初志をつらぬく会愛知大会実行委員会事務局  
 FAX 052-789-2622 (電話兼用)  
 左記ホームページからも申し込みいただけます。

② **確認書・払込用紙送付**  
 事務局にて受付を確認し、1週間以内に申し  
 込み確認書と払込用紙をご自宅に送付します。  
 宿泊予約の可否については、確認書をもって  
 ご連絡をさせていただきます。

※1週間経過しても届かない場合は、ご連絡ください。上記電  
 話番号(FAX兼用)にお問い合わせください。

③ **代金の払込**  
 送付された払込用紙にて、参加費(9日懇親会  
 10日弁当ルブラ王山宿泊を含む)を郵便局にてお払込  
 ください。(払込期限: 8月1日(金)まで)  
 ※8月2日以降の払込は、こちらでは払込の確認できませんの  
 で、ご遠慮ください。当日受付にてお支払いください。  
 ※ルブラ王山以外のホテルの場合は、宿泊当日(チェックイン  
 またはチェックアウト時)に直接ホテルでお支払いください。

④ **当日受付**  
 大会の当日に、受付にて、確認書と払込の控  
 えをご呈示ください。  
 ※確認書をご呈示いただけると、受付がスムーズに行えます。  
 ※当日の支払は、たいへんに混雑いたしますので、お早めにお  
 申し込みをして8月1日までに払込をしてください。ご協力を  
 お願いします。



7月10日まで  
 早期申込特典  
 300円割引きます  
 2次〆切は7月31日